

日商電子會計
實務檢定試驗
対策問題集

2級
(中級)

勘定奉行i8 対応版

消費税 8%

公式問題集

第1章 企業のしくみと業務管理

Chapter

1 企業のしくみ 8

問題1 8

2 業務管理 9

問題2 9

第2章 日常の会計処理

Chapter

1 勘定奉行i8の基本操作 12

問題1 12

2 日常取引の処理 13

2-1 現金(4月分) 13

問題2 13

2-2 普通預金(4月分) 20

問題3 20

2-3 当座預金(4月分) 21

問題4 21

2-4 売掛金(4月分) 24

問題5 24

問題6 25

2-5 受取手形(4月分) 26

問題7 26

2-6 買掛金(4月分) 28

問題8 28

2-7 未払金(4月分) 29

問題9 29

問題10 30

2-8 給料(4月分) 31

問題11 31

問題12 31

2-9 棚卸(4月分) 32

問題13 32

2-10 減価償却費(4月分) 32

問題14 32

2-11 集計表の確認(4月分) 33

問題15 33

2-12 現金(5月分) 34

問題16 34

2-13 普通預金(5月分) 42

問題17 42

2-14 当座預金(5月分) 43

問題18 43

2-15 売掛金(5月分) 50

問題19 50

問題20 51

2-16 受取手形(5月分) 52

問題21 52

2-17 買掛金(5月分) 54

問題22 54

2-18 未払金(5月分) 55

問題23 55

問題24 56

2-19 給料(5月分) 57

問題25 57

問題26 57

2-20 棚卸(5月分) 58

問題27 58

2-21 減価償却費(5月分) 58

問題28 58

2-22 集計表の確認(5月分) 59

問題29 59

2-23 総合問題1 60

問題30 60

2-24 総合問題2 80

問題31 80

第3章 企業の現状分析と経営計画

Chapter

1 財務の状況 104

問題1 104

2 費用(原価)と利益の状況 107

問題2 107

3 資金の状況 109

問題3 109

第4章 業務管理と関連システム

Chapter 4

1 出納業務と財務管理システム 114

問題1 114

2 販売業務と販売管理システム 3 購買業務と購買管理システム 115

問題2 115

4 給与計算業務と給与計算システム 116

問題3 116

5 法人と税金 117

問題4 117

第5章 製造業における業務と原価情報の活用

Chapter 5

1 製造業のしくみ 120

問題1 120

模擬問題

practice exam

1 C問題 124

問題1 124

問題2 125

問題3 130

2 D問題 132

問題1 132

問題2 133

問題3 138

解答

answer

1 第1章 142

2 第2章 143

3 第3章 157

4 第4章 159

5 第5章 159

6 模擬問題 160

6-1 C問題 160

6-2 D問題 161

●本テキストで使用するデータについて 162

1 C問題

問題 1

次の文章に相当と思われる語句を語群から選んで記号で答えなさい。

No.	問題および語群
1	<p>損益分岐点分析において、売上高線と <input type="text" value="A"/> の交点を損益分岐点と呼びます。貢献利益を示した図表では、貢献利益線と <input type="text" value="B"/> の交点が損益分岐点です。</p> <p>解答群 ア. 売上高線 イ. 総費用線 ウ. 貢献利益線 エ. 変動費線 オ. 固定費線 カ. 営業利益線 キ. 純利益線 ク. 準固定費線</p>
2	<p>借入など他人資本で資金を調達し、自己資本のみで事業をおこなうより、収益性を上げている場合を <input type="text" value="A"/> があるといいます。式で表すと <input type="text" value="B"/> の逆数になります。</p> <p>解答群 ア. 経営効率 イ. 費用対効果 ウ. レバレッジ効果 エ. 資金効率 オ. 総資本回転率 カ. 自己資本比率 キ. 総資産回転率 ク. 自己資本利益率(ROE)</p>
3	<p>買掛金の補助科目別残高一覧表において、ある仕入先の残高がマイナスとなる場合はどれか。</p> <p>解答群 ア. 支払入力漏れ イ. 当月仕入一部返品 ウ. 支払二重入力 エ. 支払入力時、他の仕入先指定 オ. 仕入金額入力漏れ カ. 仕入二重入力 キ. 相殺未処理 ク. 仕入力時、他の仕入先指定</p>
4	<p>下記のうち、製造費用に該当しないものはどれか。</p> <p>解答群 ア. 販売員給与 イ. 賃金 ウ. 機械減価償却費 エ. 作業員賞与 オ. 材料費 カ. 作業員労災保険料 キ. 試験研究費 ク. 材料値引</p>
5	<p>現預金のデータ入力に際して、関連しない証ひょうは、どれか。</p> <p>解答群 ア. 領収証 イ. 小切手 ウ. 物品受領書 エ. 請求書 オ. 振込依頼票(控) カ. 預金通帳 キ. 資金繰り表 ク. 返済予定表</p>

解答欄

No.1	<input type="text" value="A"/>	<input type="text" value="B"/>	No.2	<input type="text" value="A"/>	<input type="text" value="B"/>
No.3	<input type="text"/>	No.4	<input type="text"/>	No.5	<input type="text"/>

問題2

実際に会計ソフトを使用して会計データを入力し、入力した結果を見ながら解答します。模擬試験の会計データはインターネットからダウンロードしてください。ダウンロードした会計データには、すでに一部の会計データが入力されています。問題の指示に従って会計データを追加してください。

株式会社マイヨール（以下「当社」という。）について、次の資料にしたがって、平成19年5月の必要な会計処理をおこない、下記の設問に答えなさい。

<資料>

1. 当社の概要

会社名	株式会社マイヨール		
会計期間	4月1日～翌3月31日	資本金	3,000万円
業種	精密機械の製造業	消費税	課税事業者(本則課税)、税抜経理方式

2. 4月分の取引及び5月分の取引のうち、一部の取引についてはすでに入力済みである。また、会計処理にあたっては、すでに入力済みの処理を参考にするとともに、新たな勘定科目や補助科目の追加はおこなわないものとする。

なお、5月分の取引ですでに入力が終了しているものは、次のとおりである。

- (1) 4月分電話料金
- (2) 次の4月分経費の総合振込による支払
4月分材料代、4月分外注加工費、4月分運送費、4月分従業員等立替金精算、4月分文具代
- (3) インターネットバンキング手数料
- (4) 4月分売掛金の回収
- (5) 4月分給料
- (6) 労働保険料支払
- (7) 電気料金、水道料金、ガス料金の支払
- (8) 5月分経費の未払計上
運送料、営業旅費、営業雑費、製造雑費、電話料金、文具代、電気料金、水道料金、ガス料金、労働保険料事業主負担額
- (9) 5月分減価償却月割

3. 製品の販売について

顧客からの注文により、精密機械を製造販売している。売上高は、その月に完成・出荷したものを月末に計上している。販売代金は、翌月10日までに当社の普通預金口座に振込入金される。製品の販売は、販売管理ソフトにより管理している。顧客ごとの売掛金管理は、販売管理ソフトでおこなっているため、売掛金勘定に補助科目を設けていない。

販売管理ソフトから出力した5月分の販売高合計は、次のとおりである。

集計期間	本月売上高	消費税額	本月請求額
5/1～5/31	5,877,084	470,166	6,347,250

4. 材料および外注加工費について

材料を仕入先から購入し、その加工を外注先に依頼している。材料購入額および外注加工費は、その月に購入または発生したものを月末に計上している。代金は、翌月10日までに同社の指定口座にインターネットバンキングを利用して総合振込をしている。

材料および外注加工費は、購買管理ソフトにより管理している。仕入先および外注先ごとの買掛金管理は購買管理ソフトでおこなっているため、買掛金勘定に補助科目を設けていない。

購買管理ソフトから出力した5月分の材料購入額および外注加工費発生額は次のとおりである。

区分	集計期間	購入・発生額	消費税額	合計額
材料購入額	5/1～5/31	875,000	70,000	945,000
外注加工費発生額	5/1～5/31	486,112	38,888	525,000
合計		1,361,112	108,888	1,470,000

5. 役員報酬・給料手当について

当社の給与計算期間は、毎月1日～月末であり、翌月15日にインターネットバンキングにより各従業員等の口座に振込んでいる。なお、毎月末に当月発生分の給料等を未払計上している。

● 5月分の給与明細一覧表

摘要	役員報酬	給料	賃金	合計
役員報酬	600,000			600,000
基本給		590,000	549,600	1,139,600
諸手当			34,200	34,200
総支給額	600,000	590,000	583,800	1,773,800
健康保険料	34,072	29,910	26,320	90,302
厚生年金保険料	52,592	53,483	47,064	153,139
雇用保険料		2,950	2,919	5,869
所得税	25,390	11,620	10,740	47,750
住民税	26,000	38,700	28,600	93,300
控除額計	138,054	136,663	115,643	390,360
差引支給額	461,946	453,337	468,157	1,383,440

6. 法定福利費について

当社は、毎月末に当月分の健康保険料(介護保険料を含む)、厚生年金保険料の事業主負担額を未払計上している。事業主負担額は、役員及び従業員から預かる金額と同額とする。

7. その他の支払等について

その他の支払等については、次の普通預金通帳から判断して処理しなさい。なお、行頭に「*」の付してある取引については、すでに入力済みである。

普通預金				
年月日	摘要	お支払金額	お預り金額	差引残高
×-5-01	繰越			6,338,952
×-5-10	税金等	48,190 ※1		6,290,762
×-5-10	税金等	93,300 ※2		6,195,004
*×-5-15	インターネット	1,390,264 ※3		4,804,740
*×-5-18	電気	45,734		4,740,044
*×-5-23	電話	22,678		4,717,366
*×-5-23	水道	12,416		4,704,950
×-5-25	口座振替	89,000 ※4		4,615,950
*×-5-25	税金等	627,760 ※5		3,988,190
*×-5-25	ガス	8,475		3,979,715
*×-5-31	インターネット	2,318,964		1,660,751
×-5-31	税金等	201,300 ※6		1,459,451
×-5-31	税金等	467,500 ※7		991,951
*×-5-31	振込		4,610,000	5,601,951
*×-5-31	社会保険料	486,882 ※8		5,115,069

※1:源泉所得税の納付額であり、4月中に支払った給与等(3月分給料等)から徴収したものである。

※2:住民税額の納付額であり、4月中に支払った給与等(3月分給料等)から徴収したものである。

※3:4月分の役員報酬および給料の支払額である。

※4:長期借入金の返済である。下記返済予定表を参照

借入金返済予定表					
株式会社マイヨール様			株式会社 XX銀行		
融資金額	5,000,000円	利率	2.30%	融資日	Hxx/9/25
融資期間	5年	毎月返済額	89,000円		
返済日	返済額	元本	利息	残高	
Hxx/4/25	89,000円	84,678円	4,322円	9,487,094円	
Hxx/5/25	89,000円	84,977円	4,023円	9,412,961円	

※5:労働保険料の支払である。

※6:前期確定法人税等の納付額である。同額を前期末決算において未払法人税等勘定に計上している。

※7:前期確定消費税等の納付額である。同額を前期末決算において未払消費税等勘定に計上している。

※8:4月分の社会保険料の支払額である。

8. 月末在庫について

5月末の材料棚卸金額は、226,359円である。

摘要	製品B	製品D	製品E	合計
直接材料費	854,674	84,698	126,834	1,066,206
外注加工費	464,000	34,600	26,400	525,000
直接費計	1,318,674	119,298	153,234	1,591,206
製造間接費	1,874,121	14,300	12,006	1,900,427
当期製造費用	3,192,795	133,598	165,240	3,491,633
前月繰越額	325,860	256,351	120,257	702,468
製造原価	3,518,655	389,949	285,497	4,194,101
備考	当月完成出荷準備中	製作中	製作中	

設問 次の金額を答えなさい。

No.	問 題
1	現金預金合計の5月末残高
2	所得税預り金の5月末残高
3	仮払消費税の5月末残高
4	長期借入金の5月末残高
5	5月の資産合計
6	5月末の総売上高
7	5月末の期首材料棚卸高
8	5月末の賃金合計(製造費用)
9	5月末の法定福利費合計(販管費)
10	5月末の営業利益

解答欄

No.1	円	No.2	円
No.3	円	No.4	円
No.5	円	No.6	円
No.7	円	No.8	円
No.9	円	No.10	円

問題3

株式会社C商事の次の資料にしたがって、下記の設問に答えなさい。

<資料>

月 度		4月	5月	6月	
前月現預金残高		2,164	6,306	7,012	
経常 収 支	経常 収 入	現金売上	135	120	130
		売掛金回収	9,450	14,500	11,550
		手形回収	0	0	0
		受取利息	0	0	0
		その他の経常収入	0	0	0
		計	9,585	14,620	11,680
	経常 支 出	現金仕入	2,490	464	420
		買掛金支払	6,462	404	1,842
		支払手形決済	0	0	0
		人件費	5,600	5,600	9,080
		営業経費	860	440	320
		支払利息	67	66	66
		その他の経常支出	0	1,680	0
		計	15,479	8,654	11,728
経常収支差額		▲5,894	5,966	▲48	
そ の 他 の 収 支	そ の 他 の 収 入	借入金収入	2,000	0	0
		設備等売却収入	0	0	0
		その他	8,036	0	0
		計	10,036	0	0
	そ の 他 の 支 出	借入金返済	0	260	260
		設備等取得支出	0	0	5,000
		その他	0	5,000	0
		計	0	5,260	5,260
その他の収支差額		10,036	▲5,260	▲5,260	
当月収支差額		4,142	706	▲5,308	
次月繰越現預金残高		6,306	7,012	1,704	

<留意事項>

1. 当社の売上のほとんどは、掛け取引であり、掛け売上の回収サイクルは翌々月である。
2. 当社の掛け仕入は翌月支払である。
3. 3月の売上が月平均に比して大幅に増大したが、仕入も増大し過剰在庫を招いた。
4. 6月上旬の設備投資のため、手続きを進めた銀行借入5,000千円が4月に入金された。
5. 4月に定期預金が満期となり、8,036千円入金された。
6. 5月に1,680千円の税金の納付があった。
7. 5月に定期預金5,000千円を振り替えた。
8. 6月に夏季賞与を支給したため、人件費が増大している。

設問 株式会社C商事の資金の状況を説明した下記の各文章の空欄に最も適当と思われる語句を語群から選んで記号で答えなさい。

No.	問題および語群
1	<p>4月の経常収支差額がマイナスとなった理由の1つは、<input type="text" value="①"/>である。</p> <p>解答群 ア. 仕入高減少 イ. 売掛金回収額減少 ウ. 現金仕入増加 エ. 買掛金支払増加 オ. 売上高減少 カ. 仕入高増加 キ. 過剰在庫 ク. 売上高増加</p>
2	<p>4月の当月収支差額がプラスになった最大の原因は <input type="text" value="②"/> である。</p> <p>解答群 ア. 売上高増加 イ. 売掛金回収 ウ. 手形回収 エ. 買掛金支払 オ. 銀行借入 カ. 在庫転売 キ. 定期預金満期 ク. 設備等売却</p>
3	<p>5月の経常収支差額がプラスとなった理由は、<input type="text" value="③"/>の増加と<input type="text" value="④"/>の減少である。</p> <p>解答群 ア. 売掛金回収(3月分) イ. 売掛金回収(4月分) ウ. 4月度売上高 エ. 現金売上 オ. 買掛金支払(3月分) カ. 買掛金支払(4月分) キ. 3月度仕入高 ク. 現金仕入</p>
4	<p>5月の当月収支差額が他の月に比べ少なかった理由は、<input type="text" value="⑤"/>と<input type="text" value="⑥"/>である。</p> <p>解答群 ア. 税金支払 イ. 定期預金振替 ウ. 売掛金滞留 エ. 借入金返済 オ. 夏季賞与 カ. 設備等取得 キ. 営業経費増加 ク. 売上減少</p>
5	<p>6月の当月収支差額がマイナスとなった理由は、<input type="text" value="⑦"/>と<input type="text" value="⑧"/>が原因である。</p> <p>解答群 ア. 借入金返済 イ. 仕入増加 ウ. 賞与の支払 エ. 減資 オ. 手形決済 カ. 設備等取得 キ. 税金の支払 ク. 売上減少</p>

解答欄

No.1	<input type="text" value="①"/>	No.2	<input type="text" value="②"/>	No.3	<input type="text" value="③"/>	<input type="text" value="④"/>
No.4	<input type="text" value="⑤"/>	<input type="text" value="⑥"/>	No.5	<input type="text" value="⑦"/>	<input type="text" value="⑧"/>	

ISBN978-4-407-33959-8

C2063 ¥1800E

定価(本体1,800円+税)



9784407339598



1922063018008